

第4期 瀬谷区 地域福祉保健計画推進シンポジウム

報告

「瀬谷を暮らしやすいまちにしよう」をテーマにシンポジウムを開催しました。

令和5年11月25日(土)14:00~16:00 @瀬谷公会堂 参加者:186人



基調講演

「健康でいきいき 地域活動のススメ
～瀬谷に元気があふれ出す～」

- ★人とのつながりが強い地域では健康などにより影響がある！
- ★自分が住んでいる地域の良いところや「強み」を探してみましょう！
- ★「ナッジ」※を活用して、そっと地域活動に導いてみましょう！

※ちょっとしたきっかけで、本人が無意識により選択をするよう後押しする手法。



慶應義塾大学大学院 小池先生

地区発表

「健康づくり」をテーマに
地域活動者からの発表と学識経験者とのトークセッションを行いました。

プレイパークを進化させて、これ
からも子どもにとっての地域の居
場所にしていきます！



瀬谷北部地区 阿久津氏

瀬谷北部地区は歴史や自然が豊か。
自治会活動を活発にして、多くの
人を巻き込んでいきたい！



南瀬谷地区 森谷氏

アフターコロナでは、フレイル予防
活動を中心に地域活動を再び盛
り上げていきたい！



法政大学 名和田先生

みなさまの活動は、第1期計画から
の積み重ねがあり、組織的にしっか
りと進んでいる。



三ツ境地区 酒井氏

地域の方々の健康増進が図られる
活動を、進めていきます！



慶應義塾大学大学院 小池先生

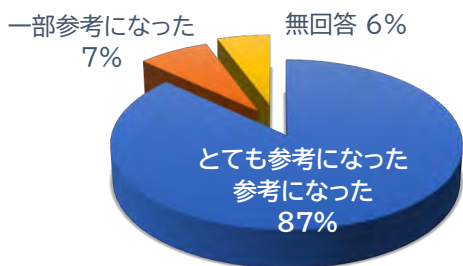
誰でも参加できるルートが確保さ
れており、すべての世代が参加で
きる仕組みが素晴らしい！



瀬谷第二地区 網代氏

参加者からの声を紹介します！ アンケート総数：107件

● 基調講演について



- ★「地区の強みから入る」ということに刺激を受けた。いつものものねだりの考えであったと反省させられた。
- ★地域のつながりが健康維持に影響があることなどが参考になった。

● 地区の発表について

- ★他地区の取組を聞くことで、違う視点から自分の地区の今後の考えや活動の参考になった。
- ★地区により見方、考え方、取組方法に特徴があり興味深かった。このようなたくさんの取組は他の地域への良いメッセージになりますね！
- ★自分の地区の活動内容に対して「刺激」を与えてくれる発表でした。
- ★子の居場所、いつでも「ここに行けば誰かいる」はとても大事。親子、高齢者、三世代の集まりができるのととても良い。

多くの参加者から、今後の活動の参考になったとご回答いただきました！

● シンポジウム全体を通したご感想

- ★地域の誰もが健康で過ごしていけるまちづくりが、活発な活動につながり、元気なまちづくり、暮らしやすいまちとしてつなげていけるのだと感じた。
- ★高齢化や担い手不足など課題は共通であると改めて思った。担い手としては住民だけではなく、地域にある学校、福祉施設、幼稚園や保育園、企業などとのマッチングがもっと進めばと思う。
- ★自分の地区でこんなに素敵な活動がされていることを知らなかったという人も多いはず。参加したい人へのお知らせツールを活かしていけたら良いなと思った。



瀬谷区のみんで力を合わせて、
地域活動を盛り上げていきましょう！

瀬谷区 ちふく 検索



発表をしていただいたみなさま、ご参加していただいたみなさま、シンポジウムの開催にご協力いただきありがとうございました！

横浜市地域福祉保健計画キャラクター
ちふくちゃん